



医療福祉の地域創造会議

通信 第149号



令和8年度 医療福祉の地域創造会議
令和8年8月29(土)

総会・研修会 (R8.9.15)

プログラム

【総会】

令和7年度事業報告・決算報告／令和8年度事業計画・収支予算

【研修会】

講演1

「人生会議(ACP)の基本と考え方」

講師：京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻

先端基盤看護科学講座 看護倫理学分野 准教授 竹之内 沙弥香 氏

講演2

「もしもの時に備える人生会議で大切な3つのポイント」

講師：チーム大津京代表 医療法人西山医院 理事長 西山 順博 氏

令和8年度役員名簿(敬称略)

(代表幹事) 高橋健太郎 (幹事) 三木恒治、中村彰彦、木村昌義、草野とし子、市川忠稔、
雨森正記、永田かおり、楠神渉、山田忠利



高橋代表幹事

今年度は人生会議(ACP)の普及を重点テーマとしている。一人ひとりの思いや意思が尊重される社会を目指すとともに、自分らしい生き方について、日頃から家族や身近な方と話し合うことの大切さを広げていきたい。

人生会議は、自分らしい生き方や暮らし方について考え、その思いを家族や大切な人、支援者と語り合う取り組みです。こうした対話が地域に広がることで、人と人とのつながりを深め、支えあって「ともに生きる健康しが」の実現につながるものと期待している。



岸本副知事

講演1

ACPとは…その人が大切にしている価値を理解し、その価値に沿った医療と生活を支える対話のプロセス。

なぜACPが必要か…医療者は、患者さんが大切にしていることや価値観を、十分に把握できていないことがある。患者さんは医療者に大切なことを伝える必要がある。

人生の最終段階の意思決定は難しく複雑。多くの葛藤を伴うため、信頼関係を構築したうえで、元気な時から繰り返し話しておくことが大切。

その人にとって何を大切にしたいか、目に見えない価値を言語化する。生きる**意味**を一緒に見つける。それが日々のケアに反映され、その人らしく**今・ここ**を生きること。

一度で決めなくていい。考えが変わってもいい。大切な人とお互いの思いを話してみる。

人生会議(ACP)は、人生の最期を決めるためだけでなく、今、これからをどう生きたいかを、ともに考える対話。



竹之内 沙弥香さん

講演2

リビングウィルとは…事故や病気で、意識や判断能力の回復の見込みがなくなった状態の時に、どうしてほしいかを意思表示するもの。

なぜACPが広がらないのか

- ①リビングウィルやACPを理解できていない。
- ②人生の最終段階と、もしもの時がイメージできていない。
- ③医療従事者は、もしもの時にどのような医療を受けたいかだけを聞こうとしている。



西山 順博 さん

意思疎通できなくなったもしもの時は、自分の意見が言えない。そのために誰か自分の意思を代弁してくれる人が必要。信頼できる人や医療ケアチームと何回も話し、それを大切な人へ伝える。

異職種との連携 →在宅療養サポートチーム →チーム大津京

- ①生命に対する支援 ②生活の充実を支援 ③人生の満足を支援

これからの在宅療養には、**人生の満足への支援**が望まれる。

人生会議・リビングウィルについて話し合しましょう。



参加者の声

人生会議をしてみてどう感じたか、どのように生活のなかで活かそうか

- やりたいことも悩んだが、カードをひいて、今なにを大切にしているかが明確になって良かった。
- 聞かないと考えるタイミングがないので、聞くことが大事。カードがあるとわかりやすい。
- 医療職でないと処置が何か、それをするによりどうなるかわからないと選択できない。治療の説明、治療後の状態、費用を知ることが選択の判断材料。
- 前もって信頼できる人と話し合っておくことの必要性、大切さを感じた。多くの人に広めていけたらな。
- 啓発していきたいが家族でも難しい。自分自身も考えられていないので、自分から考えてみたい。
- 最期は麻薬などで会話が難しい。残った家族が安心するために意思確認をするのは意義があるのでは。
- カード体験をしてみて自分で自分を知る。家族の事も知れる入口としていいツール。

【次回ワーキンググループ会議】

○日時：令和8年9月17日(木) 18:30~20:00

○場所：滋賀県庁新館7階大会議室(講演はZoom)

○テーマ：「自治会主催で17年間継続開催をしてきた

「五箇荘地区認知症行方不明者早期発見・保護訓練」

○話題提供者：小串医院 名誉理事長 小串 輝男さん

社会福祉法人六心会

地域密着型特別養護老人ホームきいと 辻 薫さん

「サイ五郎さんの人生会議セット」対話カードを利用してリアルACP



サイ五郎さんの人生会議セット

医療福祉の地域創造会議 事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

Tel 077-528-3529

e-mail info@chiikisouzoukaigi-s higa.jp

